

高等部教育目標				
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う				
探究型カリキュラム教育/学習目標				
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける				
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning				
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL 型/アクション>	3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>	5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>
上位学習目標				
【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none"> 「平和」の定義について、状況に合わせて可変的に語ることができる 「平和」に関わる社会的課題について、自分の言葉で語ることができる 「平和」に関わるフィールドスタディを通じて、課題に取り組む現場の人たちや一次資料から生の情報を収集することができる 【思考力・判断力・表現力】 <ul style="list-style-type: none"> 「平和」に関わる社会的課題について調べ、その解決方法を提案することができる 「平和」に関わる様々な価値観や見方を比較検討することができる 「平和」に関わる社会的課題について調べ、そこから得た知識や考察した自分の意見を他者に伝えることができる 【学びに向かう力・人間性】 <ul style="list-style-type: none"> 世の中の平和実現のために自分が必要な知識や力を身につける意欲を高めることができる 自分が関わる社会がより平和なものになるように、自分に何ができるかを考察し、実際に行動を起こす一歩を踏む姿勢を持つことができる（人間性） 				
下位学習目標				
【知識・技能】 <p>①「平和」に関する知識（認識内容）を獲得するだけの次元を超え「平和」に対するものの見方（認識方法）を身につける （学習者だけでなく指導者の目標でもある。） [知識（認識内容）偏重からの脱却・認識方法の獲得]</p> 【思考力・判断力・表現力】 <p>①「平和」を抽象概念ではなく具体的に認識し、自らの言葉で語れるようになる。 [抽象論からの脱却]</p> <p>②「平和」を「戦争」の反対語として二元論的に捉える認識方法を脱却する。 （松下伸幸「改憲的護憲論」の目次「『戦争』と『平和』は対義語なのか」などを資料として提示） [二元論的思考からの脱却]</p> 【学びに向かう力・人間性】 <p>①常識に対して懐疑的にアプローチし、逆説的なものの見方ができるようになる。 （人類の誰もが平和を望んでいるわけではなく、戦争・紛争を望むもの…武器商人などにも目を向けることができるようになる。） [逆説的認識方法の獲得]</p>				

授業日	4/18(火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・「中村 哲」の平和を構築する方法を学ぶ。 ・グループディスカッションを通して、「中村 哲」の「防備」とは何だったかを考える。		
時間 授業内容	1 コマ目 映像と文章から「中村 哲」の平和を構築する方法を学ぶ。なぜ医師が井戸を掘るのか、なぜ医師が学校を作るのかということについて考える。 2 コマ目 3 人程度のグループで、①「中村 哲」の言葉で印象的なものは何だったか。②「中村 哲」が大切にしていたことは何だったか。③「中村 哲」の平和を構築する方法は何だったか。④「中村 哲」の「防備」とは何だったか。⑤「中村 哲」の歩みを通しての疑問、意見、についてディスカッションをし、グループごとに発表する。		
評価方法	400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート 1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート 2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。		
宿題指示	字のない絵本「なぜあんなのか」にセリフをつける。		

授業日	4/25(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・字のない絵本「なぜあんなのか」にセリフをつけることによって、「なぜあんなのか？」ということについて考える。 ・「なぜ世界には戦争があるんだろう。どうして人はあんなのか？」（文ミリアム・ルヴォー・ダロンヌ）を批判的に読むことから、「戦争」の本質を考える。		
時間 授業内容	1 コマ目 字のない絵本「なぜあんなのか」につけたセリフを発表する。 2 コマ目 「なぜ世界には戦争があるんだろう。どうして人はあんなのか？」（文ミリアム・ルヴォー・ダロンヌ）を読む。特に「なぜあんなのか?」、「正しい戦争と正しくない戦争はあるのか?」ということについて考える。		
評価方法	・発表を 10 点満点で評価する。 ・400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート 1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート 2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。		
宿題指示	次回の授業はこれまでの授業を通してのディスカッションを行うので自分の意見をまとめておく。		
授業日	5/9(火)	1 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回

本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①	
	本時の具体的な目標 ・ディスカッションで話われたことをグループごとに発表し、分かち合う。 ・グループディスカッションの進め方を学ぶ。	
時間 授業内容		1 コマ目 4/18(火)に行ったグループディスカッション（①「中村 哲」の言葉で印象的なものは何だったか。②「中村 哲」が大切にしていたことは何だったか。③「中村 哲」の平和を構築する方法は何だったか。④「中村 哲」の「防備」とは何だったか。⑤「中村 哲」の歩みを通しての疑問、意見）で話われたことをグループごとに発表する。 2 コマ目 4/25(火)に行った授業で話題になった「正しい戦争と正しくない戦争はあるの？」ということについてグループディスカッションをし、グループごとに発表する。
評価方法	400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。	
宿題指示		

授業日	5/23(火)	1 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・川崎レナさんの平和を構築する方法を学ぶ。		
時間 授業内容		1 コマ目 川崎レナさんの講演。 2 コマ目 川崎レナさんを中心にディスカッション。	
評価方法	400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。		
宿題指示			

授業日	5/30(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・「平和を構築した人々」というテーマで行う 9 月の発表に向けての中間報告をし、研究の方向性についてのアドバイスを教師、メンバーからもらう。 ・社会で知られていないことを、人前で語ることができるようになる。 ・他者の発表を聞き、自分との考えの違いについて考える。		

時間 授業内容		1 コマ目 5名の発表。 2 コマ目 5名の発表。
評価方法	時間 6.5~7.5 6~6.5 7.5~8 6 未満 8 以上 客観的内容 考察 質疑応答 6~ 4~5 3 以下	A 5 B 3 C 1 A 15 B 12 C 9 A 15 B 12 C 9 A 5 B 3 C 1
宿題指示		

授業日	6/6(火)	1 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ ・		
時間			
授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	6/15(木)	1 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ ・		
時間 授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	6/16(金)	1 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ 沖縄のミッションスクールの平和学習の内容を知る。 ・ 野間 光顕先生（沖縄キリスト教学院大学）より米軍基地の観点から沖縄の現状を学ぶ。		
時間 授業内容		1 コマ目 野間 光顕先生（沖縄キリスト教学院大学）の講演 2 コマ目 質疑応答	
評価方法	・ 400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。		
宿題指示			

授業日	6/20(火)	1 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ 基地の町・横須賀にあるミッションスクールの平和学習の内容を知る。 ・ 安達 正希先生（横須賀学院中学校宗教主任）より米軍基地の観点から横須賀の現状を学ぶ。		
時間 授業内容		1 コマ目 安達 正希先生（横須賀学院中学校宗教主任）の講演 2 コマ目 質疑応答	
評価方法	・ 400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。		
宿題指示			

授業日	6/27(火)	1 学期授業回数	10 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ ・		
時間			
授業内容			
評価方法			

宿題指示	

授業日	9/5(火)	2 学期授業回数	1 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・「平和を構築した人々」というテーマで発表。2 年間の学びをまとめる。 ・社会で知られていないことを、人前で語ることができるようになる。 ・他者の発表を聞き、自分との考えの違いについて考える。		
時間 授業内容		1 コマ目 3 名の発表。マララ・ユスフザイ、石井十次、ロバート・キャパ 2 コマ目 2 名の発表。バンクシー、アドルフ・ヒトラー	
評価方法	客観的内容	A	15
		B	12
		C	9
	考察	A	15
		B	12
		C	9
宿題指示			

授業日	9/12(火)	2 学期授業回数	2 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・「平和を構築した人々」というテーマで発表。2 年間の学びをまとめる。 ・社会で知られていないことを、人前で語ることができるようになる。 ・他者の発表を聞き、自分との考えの違いについて考える。		
時間 授業内容		1 コマ目 3 名の発表。丹下 健三、佐藤 栄作、渡邊英徳 2 コマ目 2 名の発表。セシル・スプリング、エイブラハム・リンカーン	
評価方法	客観的内容	A	15
		B	12
		C	9
	考察	A	15
		B	12
		C	9
宿題指示			

* 月曜スケジュールのため 9/19(火)は授業なし。

授業日	9/19(火)	2 学期授業回数	3 回目 / 全 10 回
-----	---------	----------	---------------

授業日	9/26(火)	2 学期授業回数	4 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ 最終レポートの作成をする。 ・ レポートの方向性についてのアドバイスを教師からもらう。		
時間		2 年間の授業の中から 3 つ程度を選び、学んだことを記す。	
授業内容		さらにそこから出てきた疑問を文献やフィールドワークなどを通して解決する。	
評価方法	60 点満点で評価する。		
宿題指示			

授業日	10/3(火)	2 学期授業回数	5 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ 最終レポートの作成をする。 ・ レポートの方向性についてのアドバイスを教師からもらう。		
時間 授業内容		2 年間の授業の中から 3 つ程度を選び、学んだことを記す。 さらにそこから出てきた疑問を文献やフィールドワークなどを通して解決する。	
評価方法	60 点満点で評価する。		
宿題指示			

授業日	10/17(火)	2 学期授業回数	6 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ 最終レポートの作成をする。 ・ レポートの方向性についてのアドバイスを教師からもらう。		
時間		2 年間の授業の中から 3 つ程度を選び、学んだことを記す。	
授業内容		さらにそこから出てきた疑問を文献やフィールドワークなどを通して解決する。	
評価方法	60 点満点で評価する。		
宿題指示			

授業日	10/24(火)	2 学期授業回数	7 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ 最終レポートの作成をする。 ・ レポートの方向性についてのアドバイスを教師からもらう。		
時間		2 年間の授業の中から 3 つ程度を選び、学んだことを記す。	
授業内容		さらにそこから出てきた疑問を文献やフィールドワークなどを通して解決する。	
評価方法	60 点満点で評価する。		

宿題指示	
------	--

授業日	11/14(火)	2 学期授業回数	8 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ ・		
時間			
授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	11/21(火)	2 学期授業回数	9 回目 / 全 10 回	
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①			
	本時の具体的な目標 ・ 45 分ずつ 2 つのテーマをディスカッションする。 ・ 身近な生活の中にある問題を題材にして考え、そのことを世界の戦争・紛争につなげてみる。			
時間 授業内容		1 コマ目 幼稚園における「戦争ごっこ」の是非 2 コマ目 「ドラえもん」におけるのび太がジャイアンに「勝つ」方法を考える。 のび太がジャイアンから受けるいじめの解決策を考える。		
評価方法				
宿題指示				

授業日	11/28(火)	2 学期授業回数	10 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・ 最終授業として、平和を構築する方法を改めて考える。 ・ 各自が 2 年間で出会った「心に響いた言葉」を発表する。		
時間 授業内容		1 コマ目 2 コマ目 「求めなさい。探しなさい。門をたたきなさい。」（マタイ 7 章）から 「探求」の原点を考える。	
評価方法			
宿題指示			